



Soccer DIGEST

1_V5を達成した遠野イレブン 2_気迫のヘッドで試合を振り出しに戻したMF・太田竜雅 3_FW・立花健斗が振り抜いた左足ロングシュートは、相手ゴールに吸い込まれた 4_見事な逆転劇に遠野サポーターは沸いた 5_選手が長谷川監督を胴上げ。5度宙に舞った

取材協力／高校生広報サポーター(遠野高校)

※()は学年と出身チーム

盛 岡商業との伝統の一戦。遠野は執念の大逆転劇を演じ、5大会連続の全国出場を決めた。

第96回全国高校サッカー選手権大会決勝は11月5日、盛岡市のいわぎんスタジアムで行われ、遠野は延長の末、3対2で盛岡商業に競り勝ち、5年連続27回目の優勝を果たした。

盛岡商業は豊富な運動量を生かし、開始直後から遠野のゴールに襲い掛かる。11分、相手の縦パスに対応しきれず失点。前半終了間際に、遠野のエースストライカーFW・阿部亮太(3年、遠野中)が、相手GKのクリアミス奪い同点とするも、その直後に失点。終始追う展開のまま試合を折り返した。

しかし、このままでは終わらないのが遠野。後半以降は、持ち味の攻撃サッカーを貫き、逆

転劇につなげた。

主将でDFの高原優介(3年、ヴェルディ岩手)を中心に相手の攻撃を粘り強く封じ、すぐに前線へボールを供給。後半24分、MF・太田竜雅(2年、遠野中)がヘッドで押し込み同点。延長後半2分には、FW・立花健斗(2年、盛岡ウィングス)が相手の意表を突くロングシュートで逆転した。昨年の希望郷いわて国体で、県代表として出場した2年生コンビがそろって得点。国体の経験を一番で発揮し、V5を手繰り寄せた。

全国大会は12月30日に開幕し、遠野の初戦は来年1月2日、岡山県代表の作陽が相手。高原主将は「先制を許すなど、県予選での課題をしっかり修正したい。部員一丸となり、一つでも多く勝ち進みたい」と昨年の16強を上回る活躍を誓った。

遠野高

第96回全国高校サッカー選手権大会 5年連続27回目の優勝



Contents 目次



04 遠野市長所信表明演説



06 ふるさと納税で遠野が元気に！



08 遠野の10大ニュース大募集



10 空き家を管理・活用しよう



12 市からのお知らせ
ごみの出し方／市営住宅入居者募集／除雪のお願い／税務課のお知らせ

14 総合カレンダー

16 キラッと、遠野人。

18 学びのいずみ

20 インフォメーション

22 まちの話題
ねっと・ゆりかご開設10周年記念フォーラム／高校存続1万人署名を提出／アメリカンフェスティバル ほか

26 みんなの広場

28 青春のトーク ほか

Statistics 各種統計

市の人口(10月末現在)
 男性:13,430人(-25)
 女性:14,414人(-15)
 計:27,844人(-40)
 高齢化率:38.1%(+0.1)
 世帯数:10,849世帯(-23) ※()内は前月比

交通事故発生件数(10月中)
 物損44件 人身10件 死者0人

救急車出動回数(10月中) 112件

火災発生件数(10月中)
 建物0件 林野0件 車両0件 その他0件

Public Relations 広報広聴

ホームページのご案内
 情報満載の市ホームページでは、広報遠野の最新号やバックナンバーもご覧いただけます。

遠野市

市政なんでも相談箱のご案内
 市への意見・提言、広報遠野への感想などは、主要施設に設置している「市政なんでも相談箱」(右図)か、市ホームページの「お問い合わせ」までお寄せください。



総合力を発揮する、2つの新組織を設置しました！

遠野スタイル総合力推進本部 遠野みらい創造デザイン推進チーム



市 は11月6日付で、遠野スタイル総合力推進本部と遠野みらい創造デザイン推進チームを新たに設置しました。この2つの組織は、各種計画・戦略などを着実に実行に移すことが目的で、市の各部署の連携を強化する横断的な組織です。

遠野スタイル総合力推進本部は、市長を本部長とし、本部員は部長級の全職員。▷第2次遠野市総合計画の着実な推進▷遠野スタイル創造・発展総合戦略による果敢な挑戦▷第3次遠野市健全財政5カ年計画による堅実な運営一に取り組みます。

遠野みらい創造デザインチームは、各部署から選抜された30人の中堅職員がメンバー。▷産業振興・雇用確保▷少子化対策・子育て支援▷まちづくりをテーマに設定した10項目の「遠野みらい創造デザイン」を推進するため、来年の3月までの期間、検討や先進地視察などを行います。

